

## 給水装置工事申込書記入事項

1. 申込者  
施主（建築業者、不動産業者、居住者）  
氏名には必ずふりがな（ひらがな）をつけること 印鑑は個人の場合は認印でも可  
また、法人にあつては社名ゴム印を使用する場合に大きく欄外に出ないようにすること（法人及び組合については、社印及び代表者印を必ず押印のこと）（ただし会社名、肩書が入っている場合は社印（角印）の押印は不要）  
日付は、申込者が申込書記入状況を確認したうえ押印した日
2. 施工場所  
工事の所在地は住居表示による申込を原則とするが、不明の場合は地番表示でも可（申請時住居表示が変更された、またはされようとする区域については特に注意すること。）  
地番コードは、インターネット等で確認のうえ記入のこと。
3. 給水方式  
該当する番号に○印
4. 用途  
該当する番号に○印
5. 工事種別  
該当する番号に○印
  - 新設：新しく給水装置を設置する工事（過去 工事用のみが申請されている場合もこれに該当）
  - 増設：既存給水装置に接続して（メータ口径は既設口径のまま）、給水用具を増設する工事
  - 改造：上記増設工事以外の全ての改造に係る工事
6. 口径変更  
該当する番号に○印
7. 用途変更  
申請地メータの申込用途が申請時点での用途から変更する場合は1に○印、変更をしない場合または、申請地に過去給水装置が設置されていなかった場合は0に○印
8. 本管口径  
配水管連絡工事を施工する場合のみ、分岐する配水管口径を記入
9. 分岐口径  
配水管連絡工事を施工する場合のみ、配水管に接続する給水管口径を記入
10. 給水  
該当する番号に○印
  - 旧開栓：申込地に給水装置が既存する場合
  - 新開栓：申請地に給水装置が過去にわたり設置されていない場合  
開発工事等で申請地に給水管が引き込まれていても、給水申込申請が過去にされていない場合も含む。
11. 旧公道撤去  
配水本管から分岐されている給水管で不要となる管がある場合○印
12. 貯水槽容量  
貯水槽方式による給水の場合は必ず記入すること。
13. 道路種別  
配水管連絡工事を施工する場合のみ、該当する番号に○印
14. 指定工事店  
必ず記入すること。業者コードは、指定工事店の登録時に事業者証に記載している番号を記入する。

ゴム印、手書きのどちらでもよいが、社印及び代表者印を必ず押印し、  
(ただし会社名、肩書が入っている場合は社印(角印)の押印は不要)  
電話番号も記入すること。

15. 公道給水管  
寄付承諾書  
配水管連絡工事を施工した場合につき、公道埋設部の給水管を市に寄付することについて承諾を求めるものであり、申込者の承諾を必要とする  
また、公道縦断埋設部についても寄付承諾を求めるものであり、申込者の承諾を得ることができない場合は、配水管分岐部からすべて私管の扱いとなる。そのため、将来当該給水管を撤去及び移設する必要が生じた時は、申込者負担によるものとする。  
開発工事等で、工事完了後、市に帰属する予定の道路に埋設する給水管についても同様の扱いとする。  
なお、寄付を受け明石市水道部にて維持管理するようになるのは、当該給水装置が竣工し、明石市水道部の竣工合格後とする。  
縦断埋設を伴う場合に限り、当該給水管の寄付延長(L= m)も必ず記入すること。
16. 私有管分岐  
承諾書  
私管から分岐して給水管を引き込む場合及び、私管から分岐した給水管が計画地に既存してもメータ口径を増径する場合、その私管所有者の承諾を求めること。
17. 土地家屋使用  
承諾書  
給水管を埋設する土地が申込者以外の所有である場合は敷地・通過地のそれぞれの所有者の承諾印を得ること。また、敷地・通過地が申込者の土地であれば、同人を記入し、押印すること。
18. 水道番号  
19. 水道メータ  
計画地に給水装置が既存する場合のみ鉛筆で記入すること。  
申込口径、申込個数を必ず記入すること。  
既設がある場合は、既得口径、既得個数も記入すること。
20. 誓約書  
事後の紛争解決のため、工事の申込者が誓約のため、個人の場合氏名は自筆で記入し押印すること
21. 付近見取図  
22. 平面図  
最新の住宅地図を印刷もしくは貼り付け、施工場所を赤字で記入する。  
長期間保存し、給水装置の維持管理の基本資料となるため、丁寧に記入すること。
23. 第一止水栓  
位置図  
公道止水栓設置計画位置、あるいは既設公道止水栓位置を鉛筆により記入
24. メータ位置図  
水道メータ設置位置、あるいは既設水道メータ位置を鉛筆により記入
25. 下水確認欄  
一般用申請についてのみ、明石市水道部へ届出し、その確認をこの欄に下水道部が押印する。
26. 使用材料  
使用する材料を名称・数量・単位それぞれの欄に記入すること。  
例：名称・・・H I V P φ20 数量・・・1個 単位・・・m  
(1式表示は不可)